様式第1号(第4条関係)

豊明市行政評価制度 「施策」評価票 施策評価票番号

2 - 1 高管金体に 係る合計コストの 排移(千円) 平成 19年度 平成 20年度 平成 21年度 平成 22年度 平成 23年度 平成 25年度 平成 26年度 平成 27年度 3 確策の担当課による評価観果 3 - 1評価結果 平成 18年度 担当課評価 平成 19年度 平成 19年度 平成 20年度 平成 21年度 平成 23年度 平成 24年度 平成 25年度 平成 26年度 平成 27年度 3 - 2評価の内容 平成 19年度 担当課評価 日、良好で地展 日、良好では 日、良好でない 日、東海地高に備え、飲料水の供給を関うの効能等に関する合情に対し、企業団と連絡を取り合い 対応した。	1	施策の概要											_				
1 - 2月日日 京 中国		1 - 1施策の名称		水資源基本施領						平成22年度評価 (前期の成果)		平成27年度評価 (全期間の成果)					
1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		1 - 2担当	部	市民部	課 又は施設	境課 評価票	票作成者 環	環境課長 柴田二三夫		扣当課証価	(11111111111111111111111111111111111111						
おける 日本		1 - 3総合計画における施策の体系	節	生活環境「安全・	安心で、うるおいの	のあるまちづくり 」											
1 - 5 総合計画に			項	水と緑の環境づく			<i>Μ</i> Λ Δ=π /π										
1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		1 - 4施策の目的	安心して飲	める安くておいし	ハ水の提供と災害時	にも安定した飲料水の											
上水道的及来		1 - 5 総合計画に	基本成果指標名				前期(目標値(単位)	前期(平成18年度~平成22年度)目標値(単位) 実績値(単位) 達成率(%)			全期間(平成 2 3 年度 ~ 平成 実績値(単位)	2 7年度) 達成率(%)	指標の定義			
2 - 1 態質全体に 係る合計コストの 排参(千円) 平成 1 9年度 260 平成 2 0年度 平成 2 1年度 平成 2 2年度 平成 2 3年度 平成 2 5年度 平成 2 6年度 平成 2 7年度 3 施策の担当機による評価検験 3 - 1評価結果 85 84 94 中成 2 1年度 平成 2 1年度 平成 2 3年度 平成 2 4年度 平成 2 5年度 平成 2 6年度 平成 2 7年度 3 - 1評価結果 平成 1 8年度 担当課評価 平成 1 9年度 平成 2 0年度 平成 2 1年度 平成 2 2年度 平成 2 3年度 平成 2 4年度 平成 2 5年度 平成 2 7年度 3 - 2評価の内容 平成 1 8年度 担当課評価 戸、良好で進展 良好に進展 良好に進展 良好に進展 良好に進展 良好に進展 良好に進展 良好に進展 良好に進展 良好で並い 良好でない 東京を管理といるの課金を開催しているの課金を表するの課金を開催しているの課金を開催しているの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの				上水道普及率			99.85(%)				99.86(%)			上水道の普及状況を表す指標			
2 - 1 施策全体に 係る合計コスト 人件費 85 84 <								Microsophic and American									
2 - 1 態質全体に 係る合計コストの 排参(千円) 平成 1 9年度 260 平成 2 0年度 平成 2 1年度 平成 2 2年度 平成 2 3年度 平成 2 5年度 平成 2 6年度 平成 2 7年度 3 施策の担当機による評価検験 3 - 1評価結果 85 84 94 中成 2 1年度 平成 2 1年度 平成 2 3年度 平成 2 4年度 平成 2 5年度 平成 2 6年度 平成 2 7年度 3 - 1評価結果 平成 1 8年度 担当課評価 平成 1 9年度 平成 2 0年度 平成 2 1年度 平成 2 2年度 平成 2 3年度 平成 2 4年度 平成 2 5年度 平成 2 7年度 3 - 2評価の内容 平成 1 8年度 担当課評価 戸、良好で進展 良好に進展 良好に進展 良好に進展 良好に進展 良好に進展 良好に進展 良好に進展 良好に進展 良好で並い 良好でない 東京を管理といるの課金を開催しているの課金を表するの課金を開催しているの課金を開催しているの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの課金を表するの																	
1 施策全体に係る合計ストロートの 1 施策全体に係る合計ストロートの 1 地移(千円) 260 315	2	施策推進の状況															
A		2 1 英笙会体に				平成20年度	平成21年度	平成 2	2 2 年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度			
A		係る合計コストの															
				85	84												
平成19年度 平成19年度 平成19年度 平成29年度 平成29年度 平成23年度 平成24年度 平成26年度 平成26年度 平成27年度 平成26年度 平成27年度 円成27年度 円成27年度			合計コスト	345	399												
3 - 1評価結果 単年度 担当講評価 一良好に進展 良好に進展 良好でない は好な機がある は好な機がある は好な機がある 世界も地で発生を関する 世界も地で発生を取り合い 対応した。 「対応を関する 世界も地で発生を取り合い 対応した。 対応した。 対応した。 対応した。 対応した。 対応した。 対応した。 対応した。 対応と対な は好なとない は好なとない	3	施策の担当課による	評価結果		T. # 1.0 F. F.		T. T. C. 4 (F. F.	·	2.2.5		T. C. 4 F. F.		T. T. O. C. F. F.				
担当課評価		3 - 1評価結果	単年度	_			1		1		i e		1				
今後の環境変化を踏まえた課題認識 既存事業の構成や優先順位の考え方、新規事業の必要性の考え方 施策の担当課としての単年度の取り組みの自己評価 平成18年度 ライフラインで飲料水の確保は重大なことである。 東海地震に備え、飲料水の供給体制の確立 水道の施設の故障等に関する苦情に対し、企業団と連絡を取り合い 水道の施設の故障等に関する苦情に対し、企業団と連絡を取り合い 水道の施設の故障等に関する苦情に対し、企業団と連絡を取り合い 水道の施設の故障等に関する苦情に対し、企業団と連絡を取り合い 水道の施設の故障等に関する苦情に対し、企業団と連絡を取り合い 水道の施設の故障等に関する苦情に対し、企業団と連絡を取り合い 水道の施設の故障等に関する苦情に対し、企業団と連絡を取り合い 水道の施設の故障等に関する苦情に対し、企業団と連絡を取り合い 平成24年度 平成24年度 平成24年度 平成25年度 平成25年度			担当課評価	_	21	+			+		1		+				
3 - 2 評価の内容											1		1				
平成19年度 世界各地で発生する異常気象の発生に伴い、非常時の「生活水」の確保が急務である。 平成20年度 平成21年度 平成22年度 平成23年度 平成24年度 平成25年度		3 - 2評価の内容	- ノー・ハータリンのカリスチーカートマナス														
対応 U W W W W W W W W W W W W W W W W W W			亚代40年度	世界各地で発生する異常気象の発生に伴い、非常時の「生													
平成21年度 平成22年度 平成23年度 平成24年度 平成25年度				活水」の確保が急務		対応した。 											
平成22年度 平成23年度 平成24年度 平成25年度																	
平成23年度 平成24年度 平成25年度																	
平成24年度 平成25年度																	
平成25年度																	
平成26年度			平成25年度														
1700-172			平成26年度														
平成27年度			平成27年度														

4 参考情報

参考情報 4 - 1)	施策を構成する事務事業の評価情報			平成 '	18年度		平成19年度			
番号	事務事業名称(評価票番号)	成果指標と最終目標値(単位)		担当課 評価	担当課 判断 優先順位	総合評価	実績値	担当課 評価	担当課 判断 優先順位	総合評価
1	木曽広域連合との友好促進事業(主要事 業)	交流事業参加者数(100人)	24(人)	В	4	В	33(人)	Α	2	А
2	善意の井戸水制度推進事業	善意の井戸水の登録数(125箇所)	122(箇所)	Α	1	A	123(箇所)	Α	1	В
3	中水道整備事業	中水道利用情報を求めた者(10件)	2(件)	Α	3	A	2(件)	Α	4	А
4	水道水安定供給事業	企業団に対する苦情(5件)	3(件)	Α	2	Α	2(件)	Α	3	А
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										